

## 日本 TA 協会第 38 回大会ワークショップのラインナップ

2 日目の日曜日は全編ワークショップです。午前中から 1 つ、午後から 1 つを、参加申込時に選んでいただきます。TA の神髄、あるいは TA の拡張について、深く学べる機会です。ふるってご参加ください。

### ワークショップ1 「プラネタリーヘルスを知ろう」

- ・[講師] 野々村綾実（長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環）
- ・[概要] 異常気象がもはや「異常」でなくなりつつある現代において、プラネタリーヘルスの概念を基に気候変動と心身の健康について考え、そして地球の未来のために今我々に何ができるか、一緒に考えましょう。

### ワークショップ2 「めざせ、きょうどう！！ワーキングスタイル活用方法」

- ・[講師] 青沼真壽美（一般社団法人TAシュハリズム研究会・代表理事）
- ・[概要] 職場、コミュニティや家庭で、私達はみな“きょうどう”しています。この“きょうどう”はどうしたら上手くいくのでしょうか？ 今回は、拮抗禁止令から生れた「5つのドライバー」の概念を、“きょうどう”の場面に上手く汎用させた、ジュリー・ヘイの「ワーキングスタイル」を使い、“プチ・働き方改革”にチャレンジします。

### ワークショップ3 「コンタクトと関係性：私に会い、あなたに会い、世界に出会うーリチャード・アースキン博士の統合的心理療法から」

- ・[講師] 室城隆之（江戸川大学）
- ・[概要] リチャード・アースキン博士の統合的心理療法では、コンタクトと関係性を中核としています。このワークショップでは、彼のアプローチを解説しつつ、エクササイズを通じて自分、他者、世界と出会う体験を提供します。

### ワークショップ4 「おとぎ話とリライフ」

- ・[講師] 水本深喜（松蔭大学）、菅沼憲治（松蔭大学）
- ・[概要] ワークショップでは、E.バーンが著した『しあわせの谷』のおとぎ話を取り上げます。自分の人生脚本を振り返るエクササイズ体験で、今から未来に向けたリライフを促すための「気づき」を得ることを期待します。